

みかんの丘 たより

河内福祉村 第44号

発行 社会福祉法人 陽光「みかんの丘」

- ・特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
- ・居宅介護支援事業所・ショートステイ
- ・地域交流センター「夢見館」



2020年11月



CAMP & CAFE ROUTE 61



河内町南越展望台

みなさんキャンプはお好きですか?このコロナ禍の中ひそかにブームになっているものがあります。そう!キャンプです。人混みを避けたアウトドアのニーズが高まっています。また角度が違うとなると表情が違つて見えます。夕日が海へ沈む

今回は前回の広報誌で紹介したCAFEと同系列のキャンプ場をご紹介します。写真をご覧ください。

みかんの丘からの眺めも最高ですが、また角度が違うとなると表情が違つて見えます。夕日が海へ沈む

リフレッシュしませんか?



来設の際はご協力の程、宜しくお願ひ致します!

新型コロナウイルスに対策すべく、当施設でも以下のように十分に対応・対策を取りご利用者様・スタッフ一同も安心して過ごすことが出来るよう努めております。
特養・デイサービスでも感染予防を徹底して行っております。
現在実施している法人内での感染予防対応策をご紹介致します。



送迎車には飛沫感染予防パネルを設置しています。

施設玄関では必ずアルコール消毒を行っています。

職員は毎出勤時に非接触型体温測定器にて検温を実施。37.0℃以上あった際には帰宅してもらいます。

毎日、利用者全員の検温を実施しています。



デイサービスではソーシャルディスタンスを保ち感染予防に努めています。

特養ではテーブルに飛沫感染予防パネルを設置して飛沫防止に努めています。

職員にはマスクとフェイスシールドを必ず着用してもらっています。

陰圧ブースを設置しました。感染者が出た際にはこの場所にて過ごしてもらいます。



「デイサービス配属」石田さん
まだまだ慣れていないことが多々あります。利用者の笑顔とスタッフの優しいご指導に感謝しつつ毎日頑張っています。



まだまだ出来ていない所がありますが、日々、勉強して一人前になれるよう頑張りたいと思います。

「特養配属」田島くん
あたらしいスタッフの紹介
宜しくお願ひ致します

特
養

日々のよろこびを共に。
利用者様と分かち合う
自分らしい暮らし を応援!!

住み慣れたこの場所で、いつまでも自分らしく生き生きと暮らしたい。
それは、誰もが抱く想いです…。その想いと夢に寄り添い、あきらめる
ことなく、いつまでも自分らしい自立した生活を送って
いただくために、自立支援に向けた介護の在り方に

挑戦しています!

『オンラインで繋げる、家族の温もり。』

みかんの丘に入所されているU様は、入所当初は歩行もままならなかつたほどでしたが現在では、階段の昇り降りなどスマーズに歩かれています。高齢者住宅で調理スタッフとして勤務していた経歴もあり、行事企画として毎月行われる食レクでは進んで材料の具材切りや料理作りをされています。それ以外にも、食器洗いや洗濯物干し、洗濯物たたみなど、本来スタッフがするべき仕事を自分の仕事として一生懸命に頑張ってくれるU様には職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。先日、スタッフから募金をつのり、甘いものが大好きなU様にケーキを頂いてもらいました。U様は「美味しいね」と喜ばれていました。

特養では、3ヶ月毎に担当者会議を実施しています。通常は施設へご家族様がいらして行うのですがU様は自宅に出向き参加されています。U様はお孫様やひ孫様、ご家族様と会えることをいつも楽しみにされていました。でも現在、新型コロナウイルスで自宅外出や面会が出来なくなり、ご家族様と会えない現状です。できる範囲の対策として、Web面会を実施しています。

Web面会や電話などだけでの対応では、やはり満足できない部分もあります。そんな中、ご家族様が施設へ来られていませんでしたが、外にいる家族様へ2階の窓から手を振って久しぶりの再会を大喜びで満足されていました。



作り方

材料

- ①ひじきは水に浸けて戻す。人参は細切りにする。大豆水煮は軽く洗う。
- ②鍋で油を熱し、ひじき、人参、大豆、油揚げを炒める。
- ③ある程度炒めたら、だし汁と調味料を加え、汁気がなくなるまで弱火で煮る。

材料 2人分
 ・ひじき(乾)……10g
 ・大豆水煮……50g
 ・人参………1/3本
 ・油揚げ………20g

『ひじきの煮物』
お元気 レシピ
Special recipe

ひじきには、カルシウムやヨウ素などのミネラルが豊富に含まれています。カルシウムは、歯や骨をつくる働きをします。骨は日々少しずつ破壊と再構築が繰り返されています。そのサイクルが正常に働くためにもカルシウムは必要不可欠です。ひじきには、牛乳の約12倍のカルシウム、アーモンドの約2倍のマグネシウムが含まれています。ここで紹介したひじきの煮物以外にも、小鉢や混ぜご飯などでひじきを意識的に取り入れたいですね。

「自分らしく」を応援

芽吹く、自立支援の道

住み慣れたこの場所で、いつまでも自分らしく生き生きと暮らしたい。

それは、誰もが抱く想いです…。その想いと夢に寄り添い、あきらめる

ことなく、いつまでも自分らしい自立した生活を送って

いただくために、自立支援に向けた介護の在り方に

挑戦しています!

個々の体調や目標に合わせ
必要な運動メニューを
選定・実施します! 夢に寄り添う

デ
イ

デイサービスセンターみかんの花は5年前に池上地区で開設したたくさんの方々に支えられながら一生懸命駆け抜けました。5周年という節目を迎えて、新たに「みかんの花」の役割も見えて参りました。

皆様はデイサービスというと、当然在宅から通うサービスだという認識だと思います。ということは「在宅で生活できる人」自立(自立度が高い)というイメージかもしれません。これって裏を返せば介護度の高い方は在宅で生活できないのか?ということになりますか?高齢者の皆様は「住み慣れた家で過ごしたい」とおっしゃいます。しかし現実的にどれ程の方々がその願いを叶えることが出来ているでしょうか?

みかんの花では「小集団による機能訓練



練を取り入れ、ニーズの近い利用者様を7名前後のチームに分け、同じスタッフがその日のパワーリハビリ、歩行訓練、入浴、リラクゼーションを担当することにより、画一的なケアではなく個別の課題に応じたケアを提供することができます。第十六回日本通所ケア研究大会では最優秀賞にも選ばれた運営ノウハウを生かし、介護度改善者も多数輩出してきました。5年の経験値を蓄えた今の「みかんの花」なら在宅生活の夢を叶えてあげられるかもしれません。介護度の高い方でも積極的に受け入れて在宅生活を支えていきたい。そうして地域の方々の生活をお手伝いし、地域に貢献していきたい。ここから私たちの真価が試される本当のスタートなのだと思います。

これまで、デイサービスセンター「みかんの丘」のみの記事を掲載しておりましたが、

今後は、今回掲載致しました、熊本市池上町にございますデイサービスセンター「みかんの花」をはじめ、熊本市池上地区の2つのデイサービス事業所「みかんの花」「みかんの木」についてもご紹介させていただきます。これからも、デイサービスセンター「みかんの丘」「みかんの花」「みかんの木」を宜しくお願ひ致します!

■ 熊本市河内町

■ 熊本市池上町

■ 熊本市池上町